

製品名: TRAPPC5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19228**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

抗原情報

遺伝子名	TRAPPC5
別名	TRAPPC5; Trafficking protein particle complex subunit 5
遺伝子 ID	126003.0
SwissProt ID	Q8IURO
免疫原	ヒト TRAPPC5 の内部領域から得られた合成ペプチド。

背景

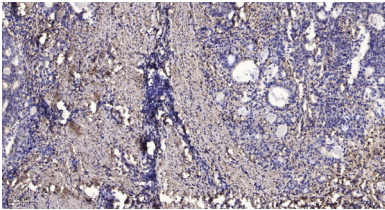
機能: 小胞体からゴルジ体への小胞輸送に関与する可能性がある。類似性: TRAPP 小サブユニットファミリーに属します。BET3 サブファミリー。サブユニット: 多サブユニット TRAPP (輸送タンパク質粒子) 複合体の一部。機能: 小胞体からゴルジ体への小胞輸送に

関与する可能性がある。類似性:TRAPP 小サブユニットファミリーに属します。BET3 サブファミリー。サブユニット:多サブユニット TRAPP (輸送タンパク質粒子) 複合体の一部。

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト胃腺癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈 (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、45 分)。